BEST AVAILABLE COPY

99 日本国特許庁(JP)

即特許出願公告

回特 平5-57955 許 公 報(B2)

@Int. Cl. 3

識別記号 庁内整理委员 20℃公告 平成5年(1993)8月25日

VB 62 K 5/00 B 62 J B 62 M 39/00

7336-3D 7149-3D Ã

発明の数 1 (全6頁)

50発明の名称 不整地走行用車両のベルト式変速装置

> **到特 顧 昭59-208371 金出 順 昭59(1984)10月5日**

❷公 開 昭61-89187 @昭61(1986)5月7日

利治 の発明 者 能憑 静岡県磐田市刑部島238番地 の出 質 人 ヤマハ発動機株式会社

静岡県磐田市新貝2500番地

0代理人 弁理士 小川 信一 外2名 審査官 鈴 木

の特許請求の範囲

1 前輪と後輪の間にエンジンを配置すると共 に、そのエンジン 上方に燃料 タンクとシートを前 後に配置し、エンジンの側部に設けたベルト式変 整地走行用車両において、前記ペルト式変速装置-を覆うケースを気密構造にし、そのケースに外気 吸入用の吸入ダクトと排出用の排出ダクトを接続 すると共に、吸入ダクトの外気取入口と排出ダク 前方から前記燃料タンクおよびシートの下面に沿 つて形成された走行風通路に閉口させたことを特 徴とする不整地走行用車両のベルト式変速装置。 発明の評細な説明

〔発明の技術分野〕

本発明は、不整地走行用車両のベルト式変速装 置に関するものである。 (従来技術)

ベルト式変速装置は、その簡便さから、スクー 式変速装置は、一般に、Vベルトを巻回した駆動 側と従動側の両ブーリが、それぞれ半割り構造の 固定ブーリと可動ブーリから構成され、その可動 プーリの軸方向位置を、駆動側の回転速度に応じ て変化させることにより、Vベルトの巻掛け径を 25 〔発明の構成〕 変化させ、従動側に対して自動的に変速伝動する 構造になっている。 Same of the State of the State

ム材等から製作されているため、ブーリとの間の 摩擦熱により劣化しないように、絶えず冷却して やる必要がある。そのため、スクータ等に設けた ベルト式変速装置では、その外側を覆うケースに 速装置を介して、後輪へ動力を伝達すべくした不 5 外気取入口を設け、ブーリ側面に設けたフアン等 を利用して、外気を積極的にケース内に導入して ベルトの冷却を行い、しかる後ケース外へ排出す るようにしている。

ところで、不整地走行用車両の場合は、泥沼状 トの外気排出口とを、それぞれ車幅中央域を重体 10 の地面を走行することがあるため、スクーケ等に 設けられている構造のベルト式変速装置をそのま ま取付けたのでは、上記ケースの空気取入口から 泥水等が浸入し、ベルト式変速装置の作動に支险 を及ばすことがある。また、ベルトを冷却したの 15 ち、ケースから排出される外気は温度 1-昇1 てい るため、この昇温した外気が周辺機器に対し悪影 響を与えることがある。 (発明の目的)

本発明の目的は、泥水等の浸入がないようにし 夕等の車両に対して使用されている。このベルト 20 ながら、ベルトの良好な冷却を可能にし、かつべ ルト冷却後に昇温した外気が、周辺機器に対して 熱的悪影響を与えることがないようにした不整地 走行用車両のベルト式変速装置を提供することに **5**5.

上配目的を達成するための本発明は、前輪と後 絵の間にエンジンを配置すると共に、そのエンジ 上記ペルトは、金属に比べると耐熱性が低いゴ ン上方に燃料タンクとシートを前後に配置し、エ

ンジンの側部に設けたベルト式変速装置を介し て、後輪へ動力を伝達すべくした不整地走行用車 雨において、前記ペルト式変速装置を覆うケース を気密構造にし、そのケースに外気吸入用の吸入 ダクトと排出用の排出ダクトを接続すると共に、5 吸入ダクトの外気取入口と排出ダクトの外気排出 口とを、それぞれ車幅中央域を車体前方から前記 燃料タンクおよびシートの下面に沿つて形成され た走行風通路に開口させたことを特徴とするもの

3

(発明の実施例)

以下、本発明を図に示す実施例により説明す 第1~3図に示す不整地走行用車両において、

成されている。その車体フレーム1を構成するメ インパイプ1aは、車体中央を前後に延長し、ま たメインパイプ1aの前端から左右に、ダウンチ ユーブ1b. 1bが斜め後方へ延長している。こ の車体フレーム 1 の中央にはエンジン 4 が搭載さ 20 し、軸方向に移動自在になつている。また、この れ、またその前後には、それぞれ前輪2,2と後; 輪3,3が、左右に設けられている。この前輪2 と後輪3には、それぞれ空気圧が0.1~0.3kg/cl 程度の低圧広幅のタイヤが装着されている。 上記エンジン4の上方には、燃料タンク9とシ 25 軸16の回転速度に応じて、重鍾21が遠心力に ート10が前後に設けられている。燃料タンク9 はタンクカバー11によって覆われ、かつタンク カバー11の前方には、このタンクカバー11と 一体になつて左右の前輪2,2を覆う前フェンダ は、車幅中央域を車体前方の左右の前フェンダ1 2, 12の間に挟まれたカバー下面に沿うと共 に、燃料タンク9とシート10の下面に沿って形 成されており、この走行風通路13を車両前方か クリーナ8が接続され、このエアクリーナ8は、 空気取入側をメインパイプ 1:aの後端に接続さ れ、そのメインパイプ 1 a の前端側の下面に設け 390 Min 5

エンジン4下部のクランクケース4 aの側部に は、後述する構造のベルト式変速装置 5 が取付け られている。このベルト式変速装置5は、クラン

ク軸の動力を変速し、その後端に接続した伝動ケ ース6内の伝動手段(チェン、ベルト又は推進軸 など)を介して、後輪3,3へ伝達するようにな つている。

ベルト式変速装置5は、第6図に示すように、 その外側をケース15によつて、気密に覆われて いる。内部のベルト式変速装置 5 は、従来公知の ものと同様の構造であつて、駆動側のクランク軸 16に設けた駆動プーリ17と、従動側の伝動軸 10 1.8に設けた従動プーリ19との間に、エンドレ スのVベルト20を巻回している。駅動プーリ1 7と従動プーリ19とは、それぞれ半割り構造に した固定プーリ17fと可動プーリ17m並びに 固定ブーリ19 f と可動プーリ19 mから構成さ その車体フレーム1は、主としてパイプ材から構 15 れている。可動プーリ17mは、その背面に違心 力によって半径方向に移動自在な重録21を設 け、その重鍾21の移動によって、軸方向へ移動 するようになつている。また、従動側の可動ブー リ19mは、スプリング22の弾性力とパランス 従動プーリ19は、側部に遠心クラッチ23を付 設し、この遠心クラッチ23を介して、入力動力 を従動軸1.8へ伝達するようにしている。

> より半径方向へ移動するとき、Vベルト20の巻 掛け径を変化させ、この巻掛け径の変化に応じ て、従動ブーリ19の巻掛け径を変化させる。こ れによつて、クランク軸16の動力が従動軸18

上配ケース15の壁面には、駆動ブーリ17個

立したがつて、上記駆動プーリ17は、クランク

に外気吸入用の吸入ダクト24が接続されてい る。この吸入ダクト24からは、駆動プーリ17 に一体的に設けたフアン17aによつて、外気を ら進入した走行風が後方へ吹き抜けるようによう 35 積極的に吸引し、その外気をVベルト20に沿つ になっている。エンジン4には、気化器 7 とエア 🚊 て流すことにより、Vベルト 20 の冷却を行うよ うになつている。吸入ダクト24の上端は、上方 のメインパイプ1aに接続され、さらにこのメイ ンパイプ1aの前端下面に設けた空気取入口14 た空気取入口14から、新気を導入するようにな 40 を介して、走行風通路13に開口している。すな わち、メインパイプ1 aはエアクリーナ8に対す る吸気ダクトであると共に、Vベルト20の冷却 用外気の吸気ダクトとしても作用している。 また、ケース15の後端には、上記吸入ダクト

- 24E -

24から吸入した外気を、ケース外に排出するた めの排出ダクト25が接続されている。この排出... ダクト25は上方へ延長し、その外気排出口を上 紀走行風通路13に開口している。

τ

10

:K

12

ŧ.

ù

20

勸

z

Ø

Ħ

Ε

Ŀ

っ Ħ 4 'n 田 ース15を気密構造にすると共に、このケース1 5の前後に吸入ダクト24と排出ダクト25とを 接続し、その吸入ダクト24の外気吸入口と排出 ダクト25の外気排出口とを、それぞれ上方へ延 走行風通路13に開口させるようにしている。そ のため、不整地走行用車両が泥沼状の地面を走行 しても、泥水等をベルト式変速装置5のケース1 5内に侵入させることはなく、かつ良好なVベル . ト20の冷却を行うことができる。

また、排出ダクト25の外気排出口が、上記走 行風通路13に開口しているため、ケース15内。 で昇温した外気は、走行風通路13を涌過する風。 と共に速やかに後方へ放出されてしまい、周辺の 機器に対し悪影響を及ぼすことはない。 〔発明の効果〕

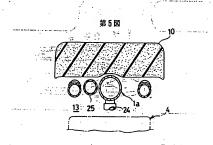
ンジンを配置すると共に、そのエンジン上方に燃 料タンクとシートを前後に配置し、エンジンの側 力を伝達すべくした不整地走行用車両において、 前記ペルト式変速装置を覆うケースを気密機造に

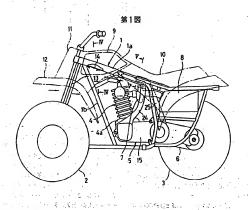
し、そのケースに外気吸入用の吸入ダクトと 排出 用の排出ダクトを接続すると共に、吸入ダクトの 外気取入口と排出ダクトの外気排出口とを、 それ ぞれ車幅中央域を車体前方から前記燃料タン クお 上述したベルト式変速装置5は、外側を覆うケ 5 よびシートの下面に沿つて形成された走行風 通路 に閉口させる構成としたので、上配気密構造のケ ースによつて泥水の侵入を起さず、しかもペルト の良好な冷却を可能にする。また、ケース内で昇 温した外気は、排出ダクトの排出口から走行風涌 長し、燃料タンク9及びシート10の下面に沿う 10 路へ排出され、走行風と共に速やかに後方へ放出 されるため、周辺の機器に熱的悪影響を与え るこ とはない。

図面の簡単な説明

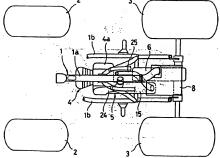
第1図は本発明の実施例によるベルト式変 凍装 15 置を設けた不整地走行用車両の側面図、第2図は 同車両の一部を省略して示す平面図、第3回は同 車両の正面図、第4図は第1図IV-IV矢視図、第 5 図は第1図のV-V矢視図、第6図は上記ベル ト式変速装置の部分の横断面図である。

20 1……車体フレーム、1 a……メインパイプ、 2前輪、3後輪、4エンジン、5 ... 上述したように本発明は、前輪と後輪の間にエ …ベルト式変速装置、g……燃料タンク、1 g… …シート、13……走行風通路、14……空気取 入口、15……ケース、17……駆動ブーリ、1 部に設けたベルト式変速装置を介して、後輪へ動 25. g……従動プーリ、20……Vベルト、24…… 吸入ダクト、25……排出ダクト。

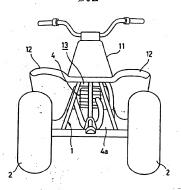




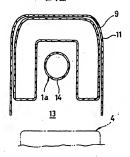




第3図



第4図



Japanese Unexamined Patent Publication No. Sho 61-89187 Laid Open: May 7, 1986

Title: Belt Type Spoed Changing Device for Off-Road Vehicles Filed: October 5, 1984, Application No. Sho 59-208371

Applicant: YAMAHA NOTOR Co., Ltd.

Specification

[Title of the Invention]

BRIT TYPE SPEED CHANGING DEVICE FOR OFF-ROAD VEHICLES

[Claim]

1. In an off-road vehicle having an engine disposed between a front and a rear wheel, and above said engine, a fuel tank and a seat therebehind, power from said engine to said rear wheel teng transmitted through a belt type speed changing device, said speed changing device characterized in that a casing covering said speed changing device has an airtight construction; to said casing are connected an intake duct for outside air intake and and a discharge duct for discharge; and an air inlet of said intake duct and an air outlet of said discharge duct fuel tank and soat.

[Detailed Description of the Invention]

[Field of the Invention]

This invention relates to a belt type speed changing device for off-road vehicles.

[Prior Art]

Nelt type speed changing devices have been employed in vehicles such as scooters' for its simplicity. The belt type speed changing device is generally arranged such that drive and follower pulleys connected by a Velt are each composed of a pair of half split fixed and movable pulleys, and by changing the axial position of the movable pulleys in response to the rotational speed of the drive pulleys, the effective diameter of the pulleys with respect to the belt are altered so that power is transmitted to the follower side in an automatic speed changing fashion

These belts are made of rubber materials with lower heat resistance than that of metals, so that constant cooling is necessary to avoid degradation by friction heat with pulleys. Therefore, in the belt type speed changing devices for vehicles such as scooters, the outside casing of the speed changing device is provided with an air inlet, and outside air is introduced positively, using a fan attached on one side of the

pulley, to cool the belt and then discharged to the outside of the casing.

In the case of off-road vehicles, which will run on the muddy ground, if the belt type speed changing device similar to that provided in the scooter is mounted on the off-road vehicle without modification, muddy water might enter into the air inlet of the above described casing, causing malfunction of the belt type speed changing device. Also, the air discharged from the casing after cooling the belt, is raised in its temperature, which may adversely affect the surrounding apparatuses. [Object of the Invention]

The object of this invention is to provide a belt type speed changing device for off-road vehicles in which satisfactory belt cooling is offected without ingress of muddy water, and raised temperature of the outside air after belt cooling does not adversely affect the surrounding annaratuses.

[Construction of the Invention]

In order to achieve the foregoing object, this invention is characterized by a belt type speed changing device in an off-road vehicle having an engine disposed between a front and a rear wheel, and above said engine, a fuel tank and a seat therebehind, power from said engine to said rear wheel being transaitted through said belt type speed changing device, wherein a casing covering-said speed changing device has an airtight construction; to said casing are connected an intake duct for outside air intake and and a discharge duct for discharge; and an air inlet of said intake duct and an air outlet of said discharge duct are open to a running wind passage running along the undersides of said fuel tank and seat.

[Embodiment]

An embodiment of this invention will be described below with reference to the accompanying drawings.

In the off-road vehicle shown in Figs. 1-3, body frame 1 is mainly made of pipe materials. A main pipe la of the body frame 1 extends longitudinally along the body center, and down tubes 1b extend rightward and leftward, respectively, from the front end of the main pipe la toward the rear. In the middle of the body frame 1 is mounted an engine 4, and front wheels 2 and rear wheels 3 are provided in front and behind the engine, respectively, at the right and left sides. The front and rear wheels 2, 3 are fitted with wide type tires with air pressure of about 0.1-0.3 kg/cmf.

Above the engine 4 are provided a fuel tank 9 and a seat 10

therebehind. Under the fuel tank 9 and the seat 10 disposed longitudinally in line, is formed a running wind passage 13 of the outside air, which allows the running wind from the front to pass through quickly toward the rear. The fuel tank 9 is covered by a tank cover 11, and fenders 12 covering the front wheels 2 are provided integral with the tank cover 11. To the engine 4 are connected a carburetor 7 and an air cleaner 8; the air cleaner 8 is connected at its air inlet side to the rear end of the main pipe 1a; and an air inlet 14 provided on the underside of the main pipe 1a at the front side, is adapted to introduce fresh air.

On one side of a crankcase 4a of the engine 4 is mounted a belt type speed changing device 5 as described below, in which power of the crankshaft is changed of its speed and transmitted to the rear wheels 3 through transmission means (chain, belt, or a drive shaft etc).

The belt speed changing device 5 is covered airtightly by a casing 15, externally, as shown in Fig. 6. It has the same construction as a conventional known system, internally, in which between a drive pulley 17 provided on a crankshaft 18 on the driving side and a follower pulley 19 provided on a transmission shaft 18 on the follower side is installed a V belt 20 of an endless type. The drive and follower pulleys 17, 19 are each composed of a pair of half split fixed and movable pulleys 17f, 19f and 17m, 19m. The movable pulley 17m is provided on its rear face with a weight 21 movable in the radial direction by the centrifugal force, and is adapted to move axially as a result of the movement of the woight 21. The movable pulley 19m on the follower side is supported, for axial movement, by a spring 22 in balanced relation. Also, the follower pulley 19 is provided at one side with a centrifugal clutch 23 so as to transmit input power to the follower shaft 18.

Therefore, the drive pulley 17 changes its effective diameter with respect to the V belt 20 when the weight 21 is moved radially by the centrifugal force in response to the rotational speed of the crankshaft 16, and the effective diameter of the follower pulley 19 will be changed according to the change in the above described effective diameter of the V belt 20.

To the wall surface of the casing 15 on the drive pulley 17 side, is connected an intake duct 24 for outside air intake. From the intake duct 24, outside air is positively taken in by a fan 17a provided integral with the pulley 17, and cooling of the V belt 20 can be performed by flowing the outside air along the V belt 20. The intake duct 24 is connected at its upper end to the main pipe la above, and further, is

the entire the second of the s

open to the running wind passage 13 through the air inlet 14 provided on the forward underside of the main pipe 1a. That is, the main pipe 1a is an intake duct for the air cleaner 8, but also acts as an intake duct of the outside air for cooling the V belt 20.

Also, to the rear end of the casing 15 is connected a discharge duct for discharging the outside air drawn from the intake duct 24. The discharge duct extends upwardly, the air outlet of which is open to the above described running wind passage 13.

The belt type speed changing device 5 described above is so arranged that the outside casing 15 has an airlight construction; the intake duct 24 and the discharge duct 25 are connected to the casing at the front and the rear; the air inlet at the intake duct and the air outlet of the discharge duct 25 extend upwardly so as to be open to the running wind passage 13 along the undersides of the fuel tank 9 and the seat 10. Therefore, even when the off road vehicle travels on the muddy ground, ingress of muddy water into the casing 15 of the belt type speed changing device is avoided, effecting satisfactory cooling of the V belt 20.

Further, the air outlet of the discharge duct 25 is open to the running wind passage 13, so that the outside air whose temperature is raised in the casing 15 is discharged quickly toward the rear along with the wind passing through the running wind passage 13, preventing adverse offects on the surrounding apparatuses.

[Effect of the Invention]

According to this invention described above, in an off-road vehicle having an engine disposed between a front and a rear wheel, and above said engine, a fuel tank and a seat therebehind, power from said engine to said rear wheel being transmitted through a belt type speed changing device, said speed changing device is characterized in that a casing covering said speed changing device has an airtight construction; to said casing are connected an intake duct for outside air intake and and a discharge duct for discharge; and an air inlet of said intake duct and an air outlet of said discharge duct are open to a running wind passage running along the undersides of said fuel tank and seat. Therefore, the airtight casing will prevent the ingress of muddy water, and satisfactory cooling of the belt can be effected. In addition, the outside air whose temperature is raised in the casing is discharged from the outlet of the discharge duct to the running wind passage to be released quickly toward the rear along with the running wind, thereby preventing thermal adverse effects on the surrounding apparatuses.

[Brief Description of the Drawings]

Fig. 1 is a side view of an off-road vehicle provided with a belt type speed changing device according to the embodiment of this invention.

Fig. 2 is a plan view of the vehicle, partially omitted.

Fig. 3 is a front view of the vehicle.

Fig. 4 is a sectional view taken along line IV-IV of Fig. 1.

Fig. 5 is a sectional view taken along line V-V of Fig. 1.

Fig. 6 is a partial sectional side view of the belt type speed changing device.

[Symbols]

1: Body frame la: Main pipe 2: Front wheel 3: Rear wheel

4: Engine 5: Belt type speed changing device 9: Fuel tank

10: Seat 13: Running wind passage 14: Air inlet 15: Casing

17: Drive pulley 19: Follower pulley 20: V belt

24: Intake duct 25: Discharge duct

This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects/in the images include but are not limited to the items checked:

| S BLACK BORDERS |
|---|
| \square image cut off at top, bottom or sides |
| ☐ FAPED TEXT OR DRAWING |
| ☑ Blurred or illegible text or drawing |
| ☐ SKEWED/SLANTED IMAGES |
| \square color or black and white photographs |
| ☐ GRAY SCALE DOCUMENTS |
| ☐ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT |
| ☐ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY |
| OTHER: |

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.